

いわて花巻空港消火救難総合訓練

花巻空港事務所

10月15日(月)

いわて花巻空港では、消火救難総合訓練を行いました。

今年に入ってから、高知空港の胴体着陸事故や那覇空港の航空機火災事故など国内での事故が発生していることを踏まえ、今年の訓練の事故想定は、「航空機(B767)の降着(車輪)装置の故障により、航空機が滑走路に胴体着陸し、間もなく炎上」とし、盛岡、花巻、北上の各消防本部と防災ヘリ、県警ヘリを含む、150人、車輛13台の参加による大規模な訓練となりました。

いわて花巻空港では、空港内の関係事業所により「花巻空港消火救難隊」を組織していますが、今回の訓練を通じて、有事における初動体制や消防機関・医療関係団体との連携を再確認しました。

当空港では、過去に大きな事故を経験していることもあり、災害時において、迅速、的確かつ効果的に対応できるよう、訓練を重ねながら更に磐石の体制を整えていきます。



県営住宅でも消防訓練

盛岡地方振興局土木部

10月7日(日)

県営住宅では毎年消防訓練を行っていますが、盛岡市月が丘の県営備後第1アパートでも消火訓練を実施し、消火器の使い方を体験しました。今年、AED(自動体外式除細動器)を使用しての心肺蘇生法も体験しました。暖房機を使用する季節になってきましたが、火災の無い安全な暮らしを願いたいものです。

